

コメディカル
通信



ご存知
ですか？

臨床工学技士①

医療機器管理室と 血液浄化室でのお仕事

8:30 血液浄化療法(透析)の準備

医師の指示のもと、透析療法の準備を行います。



9:00 血液浄化開始

患者様に針を刺し、透析を始めます。
約4時間の治療です。その間、看護師とともに安全に透析ができるよう観察します。
透析が終了するまでの間、医療機器の点検や病棟の機器トラブルなどの対応も行います。



11:30 昼休憩



12:00~

血液浄化終了

透析終了です。血液を体に戻していきます。
「返血」と呼ばれる作業です。

14:00

翌日の血液浄化療法の準備 手術室での治療の補助

ラジオ波焼却療法の機器の操作を行います。

院内の医療機器の保守・管理

輸液ポンプや人工呼吸器の点検を行ったり、その他の医療機器の管理を行います。



17:15

終業

臨床工学技士は、病院にある医療機器の保守・管理を行ったり、治療や手術などで使用する機器の操作を行う仕事です。

血液浄化室では、月曜日から土曜日まで透析が行われており、使用する機器の点検を行い安全に透析が行えるように努めています。また、診療の補助として患者様に針を刺したり、機械を操作します。患者様からの疑問や相談などにも対応しています。

医療機器管理室では、病棟に設置している除細動器・輸液ポンプ・心電図モニターなどの様々な医療機器の点検や物品管理を行い、安全に使用できるよう整備しています。これは、患者様が安心して治療を受けられるように、機器による誤作動防止や劣化・故障の早期発見を目的としています。また、医療機器の取り扱い説明や勉強会などを行い、スタッフの教育や技術・知識向上を図っています。

さらに、地域医療室と連携して在宅患者様に直接機器の取り扱い方法を説明し、自宅で安心して使用できるよう指導を行うこともあります。

私たちは、患者様に安全で安心できる医療を受けていただくために、機器の安全を常に保っています。

(医療機器管理室 太原 孝代)